

授業実践1 小学校第5学年 国語科

「ミニディベート—A Iとの暮らし」

幕別町立幕別小学校 第5学年

授業者 石川 諒

1 本時の展開

- (1) 本時のねらい（目指す子どもの姿）
 - ・ミニディベートの意図や目的をつかみ、学習の見通しをもつことができる。（1/8時間目）
- (2) 研究との関わり
 - ・生成A Iの提示する情報はインターネット上にある情報を元に作られていることを知る。
 - ・A Iと生成A Iの大まかな違いについて知る。
- (3) 学習過程

指導過程	○ 主な発問や教師の指示 ・予想される子どもの反応	指導上の留意点（□）評価（☆） 研究との関わり
導入	<p>身の回りにあるA Iについて想起する</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 身近にあるA Iには、どんなものがあるだろう？ <ul style="list-style-type: none"> ・エアコン ・写真（消しゴムマジック） ・Google pixel（スマホ） ・ルンバ <p>ミニディベートを通して立場を明確にして話す学習に取り組むことを知る</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 単元を通してミニディベートを行い、それぞれの立場に立って自分の考えを伝え合おう。 	<input type="checkbox"/> 自分の身の回りにあるものだけではなく、見聞きしたことのあるものも含めて話題に取り上げる。
展開	<p>課題 A Iについて調べ、その利点と問題点を考えよう。</p> <p>テーマとなるA Iについて情報を収集する</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ どんなA Iがあるか調べよう。 <ul style="list-style-type: none"> ・スマホの音声アシスタント（Siri、Alexaなど） ・レコメンド機能（ショッピング・動画サイト） ・地図アプリの経路案内 ・お掃除ロボット ・自動翻訳・音声認識ツール ・顔認証 ・スマート家電（冷蔵庫、エアコンなど） ・自動車（オートパイロットなど） ・生成A I（文章・画像・動画・音楽） ○ グループでテーマを決め、様々な立場から情報を調べたり集めたりして、自分の考えをまとめよう。 <ul style="list-style-type: none"> ・すぐに回答してくれるよ ・話し相手や相談相手になってくれるものもある ・ウソの情報を結果として出してくる可能性もあるんだって 	<input type="checkbox"/> 使ったことがあるか否かに関わらず、身近にあるものや、世の中に出ているもの、あるいは、これから出てくるであろうものも含めて調べる。 <input type="star"/> テーマとなるA Iについてその利点や問題点について調べ、今後の学習の見通しをもとうとしている。 【態度】 （ロイロノートの記述、観察） <input type="checkbox"/> 1つのテーマについて調べ終えたら、次のテーマについても調べて構わない。

終末	<p>AIと生成AIの違いについて考える</p> <ul style="list-style-type: none">○ AIと生成AIはどう違うのだろう。 → AIは当てはまる結果を並べる、自動化するもの → 生成AIは学習したことから新しいものを創り出すもの○ 生成AIはどうやって新しいものを生み出しているのか。<ul style="list-style-type: none">・インターネット上の大量の情報を使っている・瞬時に計算したり判断したりして、結果を出している○自分が選んだAIはどちらのAIか調べてみよう。<ul style="list-style-type: none">・ChatGPTやGrokは、生成AIだ・これから生成AIに対応する予定らしいよ <p>ディベートの準備をしていくことを知らせる</p>	<p>情報技術の仕組みの理解</p> <ul style="list-style-type: none">・生成AIの提示する情報はインターネット上にある情報を元に作られていることを知る。・AIと生成AIの大まかな違いについて知る。
----	---	--